

灯 (あかり)

『汗を流して、未来を拓く』

令和5年6月19日(月) 第7号

文責：校長 森下 隆司

中学校総合体育大会 陸上大会

5月28日(日)に実施された「五島市中学校総合体育大会」に続き、6月4日(日)に「五島市中学校総合体育大会陸上競技大会」が実施されました。小雨が降る中で開始された本大会でしたが、玉之浦中学校全生徒12名が4種目に出場し、様々な競技において勇姿を見せてくれました。総合体育大会が終了して2週間の練習期間は雨天が多く、グラウンドでの練習が十分ではなかったかもしれませんが、6月3日(土)に中央公園陸上競技場で試走を行ったり、雨天時でもできる練習を体育館で取り組んだりしたことによって、子どもたちは出場する種目のコツを身につけていたようです。

大会当日は五島市内すべての中学校生徒が一堂に会するため、その雰囲気緊張感もあったことでしょうか、いざ競技が始まるとどの生徒も頼もしい姿を見せていました。物怖じすることをなく、玉之浦中学校生としての立派な姿を見ることができ、とても感動しました。限られた陸上大会に向けた期間が天候不順により満足いく練習ができなくても、他校の生徒と競え合える力は、日頃から取り組んでいる部活動や保健体育の授業で身につけた力の賜だとも感じ、12名の生徒の秘めたる能力に、大きな可能性を感じました。県大会に出場する野崎匠也さんはもちろんのこと、他の11名も様々な運動場面で活躍することを、今後とも期待しています。

総合体育大会に引き続き、陸上大会に向けた御家庭からの御支援があってこそその子どもたちの活躍でした。物心両面から支えていただき、ありがとうございました。



たまんなっ子じまん

6月11日の長崎新聞「ジュニア俳壇」に、佳作として選ばれた2名の作品です。玉之浦中学校の生徒は、文武両道、様々な場面で活躍しています。

「海開き仲良く食べるスイカ割り」 花谷綾音

「朝起きて鼻通る香り夏近し」 中村知也